



ウイルス感染ゼロのいちご苗をつくるための検査法

ウイルスで被害を受けたいちご苗



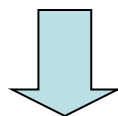
主ないちごのウイルス
イチゴマイルドイエローエッジウイルス(SMYEV)
イチゴモットルウイルス(SMoV)
イチゴベインバンディングウイルス(SVBV)



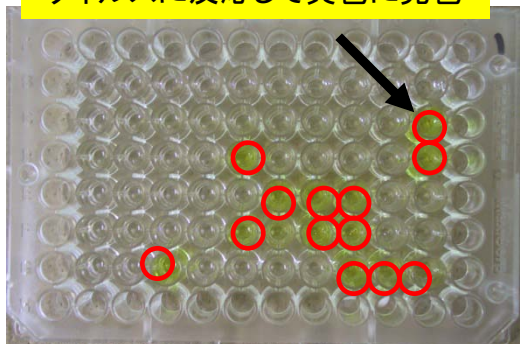
いちごのウイルス検査は難しい



検査法を開発



ウイルスに反応して黄色に発色



ELISA法(酵素結合抗体法)

本試験で作製した抗体により
簡易・迅速に同時にSMYEVの
検査ができるようになりました。
(生産現場で利用)



ウイルス感染ゼロの苗でたくさん
いちごがとれるようになります

ウイルス遺伝子が増幅



LAMP法(遺伝子診断法)

本試験で開発したLAMP法により
SMYEV、SMoV、SVBVを高感度・
迅速に検査できるようになりました。
(母株の生産者が利用)